

心のつながりシート

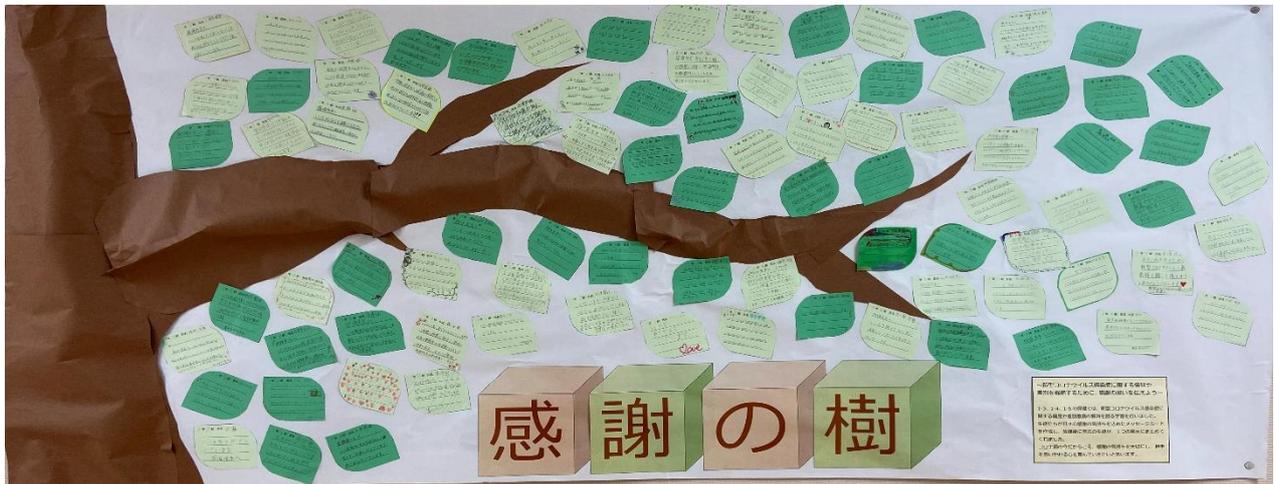


身近な問題となっている偏見や差別について考え、人権感覚を高めるために



《感謝の樹》

社会には新型コロナウイルス感染者等に対する偏見や差別意識があり、それがなぜ起こるのかを考えるとともに、偏見や差別が絶対に許されないことを学習しました。そして、ウイルスと最前線で闘っている人たちについて考え、日頃の感謝を込めたメッセージカードを書く活動を通して、コロナ禍の今だからこそ相手を思いやることの大切さを学びました。



- ◆令和2年8月31日 保健体育科の授業「新型コロナウイルス感染症に関連する偏見や差別意識の解消を図る指導」にて実施しました。
- ◆現在、社会問題となっている人権課題を取り上げ、偏見や差別について考えることで、人権感覚を高めることを授業のねらいとしました。
- ◆東京都教職員研修センター「止めよう差別の感染 広めよう感謝の心」や、日本赤十字社「新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう！～負のスパイラルを断ち切るために～」等を指導資料として使用しました。
- ◆《生徒の感想》
「新型コロナウイルスに感染した人を責めるのではなく、思いやりの心を持ち、接していくことが偏見や差別意識の解消のために大切であることが分かりました。」